

入院の際に必ずお持ちください

入院のご案内



入院の日時

年 月 日() 時頃に
入院予定です。

入院受付の場所

までお越しください。

病院の基本理念

地域を守り地域の皆様に愛される病院を目指します

基本方針

私たちは、

- 一、医療、保健、福祉事業を通して地域住民の健康を守り、豊かな暮らしに貢献します
- 一、県南の中核病院として関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます
- 一、患者さんを全人的に理解し、優しさと思いやりをもって接します
- 一、十分に説明をし、患者さんの意思を尊重した医療を実践します
- 一、使命を自覚し、たゆまず研鑽を積んで医療の質の向上と人材の育成に努めます

JA福島厚生連 白河厚生総合病院

〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎2番地1 TEL.0248-22-2211
<https://www.shirakawa-kosei.jp/>



入院時の持ち物 ① ② ③ について

☑ チェックしてください。 ① 自分で用意する場合 ② アメニティを利用する場合 右ページ参照

1 提出書類

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 入院のご案内 (本冊子) ☐ ● 健康保険証 ☐
※70歳以上の方は高齢受給者証もしくは
後期高齢者医療被保険者証 ● 各種医療受給者証 ☐
※子ども医療費受給資格者証・
重度心身障がい者医療費受給者証・指定難病受給証など ● 限度額適用認定証 ☐ | <ul style="list-style-type: none"> ● 入院誓約書 ☐ ● 入院時看護データベース (入院予約のある方) ☐ ● アメニティ申し込み書 (契約される方) ☐ ● 診察券 ☐ ● 印鑑 ☐ |
|---|--|

※生活保護により交付される入院要否意見書・労災保険法による事業主の証明書(第5様式)をお持ちの方はあわせてご提出ください。

※入院中に保険証の変更があった場合は直ちに職員へお申し出ください。

提出書類について

入院誓約書

入院誓約書は、入院後3日以内に総合案内(休日時間外は、時間外窓口)へご提出ください。その際、健康保険証も一緒にご提出ください。

交通事故

交通事故で入院する際は、必ず総合案内(医事課事故係)まで申し出て相談ください。手続きが遅れると事故としての取扱に支障をきたす場合があります。

2 持参する日用品

下記のものは病院では用意いたしません
(売店で販売しております)

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● パンツ ☐ ● 靴下 ☐ ● シューズ (必要な方) ☐ ● スリッパ ☐ ● 寝巻類 (アメニティの場合要返却) ☐ ● 肌着 (アメニティの場合要返却) ☐ ● タオル類 (アメニティの場合要返却) ☐ ● スプーン ☐ ● フォーク ☐ ● はし ☐ ● ごみ入れ ☐ ● イヤホン ☐ ● 充電器 (必要な方) ☐ ● マスク ☐ ● 洗剤 (必要な方) ☐ ● お薬 右ページ参照 ☐ ● コップ (われない素材) ☐ ● 水のみ ☐ | <ul style="list-style-type: none"> ● ティッシュペーパー ☐ ● 食事用エプロン ☐ ● 紙おむつ ☐ ● 歯ブラシ ☐ ● 歯磨き粉 ☐ ● 入歯ケース ☐ ● 入歯洗浄剤 ☐ ● ヘアブラシ ☐ ● 電気シェーバー ☐ ● シャンプー ☐ ● リンス ☐ ● ボディーソープ ☐ ● その他 ☐ |
|---|---|

※患者さんの状態によって、必要なものが異なります。詳細については職員より説明いたします。

※患者さんの状態によっては、転倒防止のためにシューズなどをご準備いただく場合があります。 P7ページ参照

- ライター・はさみ・果物ナイフ・爪切り・T字カミソリなどは、安全上持ち込み禁止とさせていただきます。
- ご自身で持参した物には、必ずお名前の記入をお願いいたします。
- 寝具類は、病院で一式用意しております。

ア アメニティセットについて

衣類・タオル・日用品について

当院では、患者さん・ご家族様の入院準備用品の購入や洗濯による負担軽減、院内衛生管理を含めた療養環境の向上を目的として、入院中必要とされるセット(アメニティセット)を有料にて提供させていただいております。入院の際は、アメニティセットをお申し込みいただきますようお願いいたします。

紙おむつについて

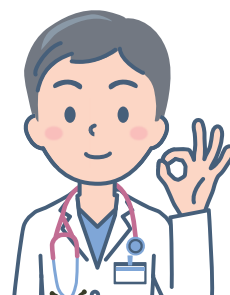
尿漏れやスキントラブルを防止するため「アメニティセット」をご購入ください。

アメニティの寝巻類とタオル類はレンタル品となりますので要返却となります。

退院時には、使用した日用品はお持ち帰りください。
アメニティセットのレンタル品等についてはお持ち帰りできない物もありますのでご注意ください。
(別紙「アメニティセットのご案内」をご確認ください。)

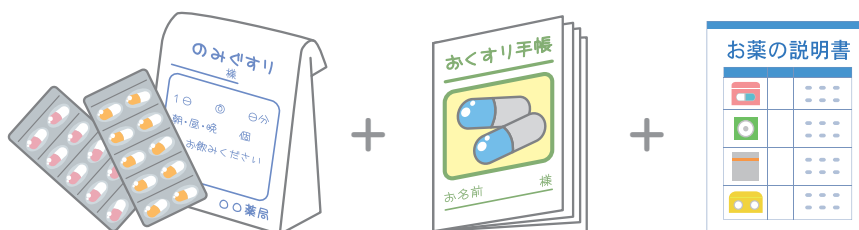
3 お薬について(入院時に必ずお持ちください)

- | | | | | | |
|------------|-------|--------------------------|----------|-------|--------------------------|
| ● 現在お使いのお薬 | | ☐ | ● お薬の説明書 | | ☐ |
| ● お薬手帳 | | ☐ | ● お薬の袋 | | ☐ |



- 中止しないと検査や手術が受けられないお薬やサプリメントがあります。
(血液をサラサラにするお薬・糖尿病のお薬・経口避妊薬等)
飲んでいるお薬は全て、医師・看護師・薬剤師に必ずお伝えください。
- 現在飲んでいるお薬やサプリメント等をすべてお持ちください。
・ 当院や他の医療機関から処方されているお薬 ・ ご自身で購入したお薬
(内服薬・軟膏・坐薬・貼付薬・点眼薬・健康食品・サプリメント等すべて)
- お薬の飲み方がわからないことがありますので、なるべくバラバラに切り離さず、お薬の袋に入れてお持ちください。
- 病院や薬局等から発行された「お薬手帳」・「お薬の説明書」・「お薬の名前が記載されている用紙」をお持ちください。

※現在使用中のお薬が記載されているものをお持ちください。



入院中は、当院以外の医療機関からお薬をもらうことはできません。
患者さんに代わり、ご家族がお薬を受け取りに行く事もできません。

入院生活について

■ 点灯時間と消灯時間について

点灯時間：6時

消灯時間：21時

■ お食事の時間について

朝食：8時

昼食：12時

夕食：18時

- お食事は症状に応じて、治療や予防に必要な栄養を配慮したものをご用意しております。
※原則、食事の持ち込みをご遠慮いただいております。

■ テレビ・冷蔵庫について

- テレビカードをご購入のうえ、ご利用ください。
- テレビのご利用は6時から21時まででお願いします。
- ご利用に当たっては、イヤホンをお使いください。
※カードはテレビカード販売機、イヤホンは1階売店でお求めになれます。
※テレビカードの精算機は、1階フロアに設置されています。

■ 入浴について

- 入浴の前には必ず、担当医師や看護師にご相談ください。
- 安全確認のために入浴中にお声をかけさせていただきます。

■ 洗濯について

- 各病棟に設置してある有料の洗濯機・乾燥機をご利用ください。
(1回100円。硬貨またはテレビカード)
また、外部業者に依頼することも可能です。
詳細は看護師までおたずねください。
- 洗剤はご自身でご用意ください。

■ お名前の表記について

- 医療安全の観点から、病室の入口に患者さんのお名前を表示しております。お名前の表示を希望されない方は、病棟スタッフまでお申し出ください。ご希望に沿って対応させていただきます。
(お申し出のない場合は、ご了承いただいたものとして対応させていただきます。)

面会について

- 面会時には面会簿の記入をお願いいたします。
- 患者さんの感染予防、安静確保のために時間外の面会をご遠慮ください。やむを得ず時間外になる際は、家族証が必要になります。看護師へお申し出ください。
- 面会の際には、マスクの着用と手指消毒にご協力ください。

※発熱、咳などの症状がある場合は面会をご遠慮ください。
※感染症等が流行している時期は、面会を制限させていただきます。
※面会を希望されない方は、看護師にお申し出ください。
※面会時間については別紙をご覧ください。

■ 付き添いについて

- 当院の看護は、厚生労働省の基準に基づき実施しております。原則として付き添いは必要ありません。ただし、病状その他の関係で、ご家族の付き添いが必要と判断された場合に限り、付き添いが認められます。
詳しくは、担当医師、または、病棟看護師にご相談ください。

■ 外出・外泊について

- 外出や外泊をご希望される方は、医師の許可が必要です。担当医師や看護師にご相談ください。
- 外出・外泊の際は「許可願」を記入していただきます。
※病棟を離れる時は看護師に声をかけてください。
※無断外出・無断外泊は禁止します。

■ 宅配物の取扱について

- 病院へ荷物を送られる場合は、部屋番号と患者さんの氏名を明記し、「総務課」宛てでお送りください。
- ご自宅などに荷物を送られる場合は、売店でお取り扱いしております。

緊急時の対応について

地震や火災などの緊急時には、職員が安全な場所に誘導しますので、
“あわてずに” “おちついて”
指示をお待ちください。

■ 貴重品について

- 盗難、紛失防止のため現金や貴重品は最小限とし、床頭台備え付けの金庫に入れ、施錠してください。

※金庫の鍵の破損・紛失は実費をご負担いただきます。

- 眼鏡、義歯、補聴器など貴重品の取り扱いについては、できるだけ患者さんご自身での管理をお願いしております。

※ティッシュやハンカチに包まず専用容器に保管してください。

紛失や盗難などについては病院では責任を負いかねますので、必要以上の現金や貴重品をお持ちにならないようにしてください。

■ 携帯電話について

- 病室内ではマナーモードにしてください。病室内での通話は他の方への迷惑になりますので、ご遠慮ください。



携帯使用禁止区域

検査室、診察室、処置室、ICU、手術室、モニターあるいは人工呼吸器を使用中の場所

■ 電話について

- 3階・6階・7階の食堂(デイコーナー)、1階フロアに公衆電話があります。なお、外部からの電話のお取次ぎは緊急の場合のみとさせていただきます。

禁止事項について

禁煙について

敷地内全面禁煙です。

- 玄関前、駐車場等も含めて敷地内は全面禁煙です。当院では喫煙所は設けておりませんので、ご協力お願いいたします。
- 電子たばこの使用も禁止いたします。



飲酒の禁止について

入院中の飲酒は禁止です。

- 入院中の飲酒は禁止されています。(ノンアルコール飲料も含みます)



暴言・暴力・迷惑行為の禁止について

暴言・暴力・迷惑行為が発生した場合、患者・家族の皆様、職員の安全の確保のために、警察に通報するなど、迅速に対応いたします。

- 決まりを守らず、本人が治療に取り組む姿勢がみられない時は退院していただく場合がございます。(飲酒・喫煙・無断外出・無断外泊・暴言暴力・迷惑行為等の場合)



院内の撮影・録音について

- 当院では、病院内における個人情報および患者や職員のプライバシーを保護するため、また、診療の妨げになることを考慮し、病院の施設および敷地内での撮影機器・録音機器による撮影・録音・SNSなどへの投稿については原則禁止としています。



入院費用について

自己負担については、健康保険法に基づいて算出いたします。

■ 医療費・入院費用の計算方法について

- 当院は厚生労働省に承認されたDPC対象病院となっております。

DPC(Diagnosis Procedure Combination)とは、従来の「出来高払い方式」ではなく、患者さんの病気の種類、手術の有無、合併する病気の有無などによって患者さんの疾病を分類し、その疾病ごとに国で定めた1日あたりの医療費が決められる「包括払い方式」のことで、このDPCではお薬の種類や注射の種類、検査の内容などによって医療費が変わることがなくなります。

- ※すべての患者さんにこのDPCが適用されるわけではありません。患者さんの疾病、病態によっては従来の「出来高払い方式」になる場合もございます。
- ※入院後の病状の経過や治療の内容によって疾病の分類が変更になった場合などには、退院時に差額の調整をさせていただくことがありますのでご了承ください。

■ 高額療養費制度について

- 窓口で支払う医療費が高額になったとき、保険者に申請をすることで一定額(自己負担限度額)を超えた額が健康保険から支給されます。また、入院・通院ともに保険証と「限度額適用認定証」を提示することにより、窓口での支払いが自己負担限度額まで済むようになっています。
- この制度を利用するには、事前にご自身が加入されている保険者に限度額適用認定を申請する必要があります。但し、70歳以上の患者さんの入院医療費については、認定申請は不要です。(※現役並所得者及び住民税非課税世帯の方は申請が必要になります。)
- 手続き方法は各保険証によって異なりますので、各保険者にお尋ねください。
- 発行された「限度額適用認定証」は速やかに1階総合案内へご提示願います。

■ 医療費・入院費用のお支払いについて

- 入院会計は月1回、月末締めとし、10日前後にご請求させていただきます。(退院時はその都度ご請求)
- 特別室、個室を希望される方は、入院医療費のほかに、日毎に個室料金が加算されます。

■ 個室料金表 (消費税込)

個室料金	設備備品等
16,500円	バス・トイレ、洗面台、ロッカー、応接セット、冷蔵庫(無料)、テレビ(無料)、分娩ベッド
11,000円	バス・トイレ、洗面台、ロッカー、応接セット、冷蔵庫(無料)、テレビ(無料)
5,500円	シャワー・トイレ、洗面台、ロッカー、応接セット、冷蔵庫(無料)、テレビ(無料)

個室料金	設備備品等
3,300円	トイレ、洗面台、ロッカー、応接セット、冷蔵庫(有料)、テレビ(有料)
1,100円	洗面台、ロッカー、冷蔵庫(有料)、テレビ(有料)

- 各料金の個室が、すべての病棟に配置されているわけではございませんのでご確認ください。
- JA組合員会員利用券を持参されますと、差額のある部屋に入院した場合、室料が3割引されます。この取扱いを受けるときはJAで発行する会員利用券を1階総合案内に入院後速やかにご提出ください。提出日からの適用となります。(対象者はJA組合員及びそのご家族となります。退院後の手続きは適用されませんのでご注意ください。)
- 治療および看護上の必要性に応じて、病室または病棟を変更させていただくことがございます。また、急性期病院という特性上、個室に入れない場合あるいは、個室しか空いていない場合がございます。あらかじめご了承ください。

退院の手続きについて

■ ご精算について

- 入院費用の精算は、会計が出来次第、看護師が会計連絡票をお部屋にお持ちいたしますので、それまではお部屋でお待ちください。会計連絡票が届きましたら、1階総合案内・会計窓口にて会計をお願いいたします。クレジットカードでのお支払いも可能です。領収書が発行されますので、領収書を病棟看護師にご提示ください。
- なお、会計窓口の対応時間は平日および休日ともに8時30分から17時となっております。対応時間外のお支払いはできませんのでご了承ください。
- 会計終了後、退院証明書・お薬・診察券・予約票などをお渡しします。
- 必要事項を説明させていただき、その後リストバンドを外します。
- 伝票整理の遅れなどにより、退院後に追加請求させていただくこともございますので、ご了承ください。

■ 診察券について

- 入院時にお預かりいたしました診察券は、退院時にお返しいたします。外来受診の際に使用いたしますので、忘れずにお受け取りください。
(再発行料：100円)

■ 診断書・証明書について

- 事前に証明内容をご確認の上ご依頼ください。
- 勤務先に提出する診断書につきましては、担当医師または看護師にお申し出ください。
- 保険会社に提出される書類につきましては、退院手続きの後にご依頼ください。
(申込用紙に必要事項を記載し、1階総合案内・会計窓口にご提出ください。)

■ その他

- 退院後の生活、外来受診日や内服薬などについて、ご不明な点がございましたら、担当医師、または看護師におたずねください。

ご意見箱・アンケート回答箱のご利用について

- 皆さんの療養生活がより快適なものになるよう、ご意見・ご要望をお寄せください。
院内全体で検討し、可能な限り掲示板で返答致しております。

ご意見箱 設置場所

- 正面エントランスホール
- 救急外来時間外入口
- 透析センター健診センター入口

アンケート回答箱 設置場所

- 各病棟食堂(ダイナー)



患者さんから病院職員へのおこころざしは、
お断りさせていただいておりますのでご了承ください。

安全に過ごしていただくために

■ 本人確認のお願い

- 患者さん本人であることを確認するため、皆さんにお名前を名乗っていただいております。お尋ねした際は、フルネームでお答えいただくようご協力をお願いいたします。

※生年月日を確認させていただく場合もございます。

■ リストバンド装着のお願い

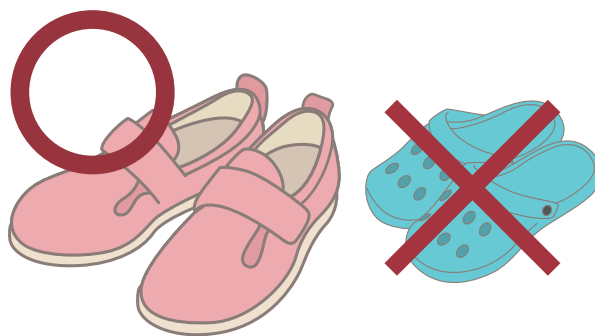
- 入院中は本人確認のためリストバンドを着けさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。



転倒・転落予防のためのお願い

入院中の転倒を防止するため、かかとのある靴の着用をお願いします

入院中は環境が変わる事や治療の影響で、体が思うように動かなくなり、転倒などを起こしやすくなります。スリッパやサンダル、ヒールのある靴は、つまづきやすく、転倒の原因になります。安全に入院生活を送れるように、靴の準備をお願いします。



■ 不安定なものにつかまらないで！

- ベッドから移動するときは、不安定なものを支えにして立ち上がらないようにしましょう。
- 手すりやベッド柵など固定されているものにつかまるようにしましょう。

不安定なものとは

椅子・テーブル・テレビ台・点滴台・車イス・シルバーカーなど
※カーテンを閉める時も注意です



■ ベッドからの起き上がり、足元に注意！

- ベッドから起き上がる時、特に夜間にトイレに行くときには、十分注意しましょう。
- 歩く所には物を置かないようにしましょう。



■ 褥瘡（床ずれ）について

- 当院では褥瘡（床ずれ）を予防するため、入院時より褥瘡対策委員会院内マニュアルにて基づいて体位変換など計画的に予防対策を実施しています。しかし病気の状態で、ベッド上安静が続いたり、むくみ、発熱、栄養状態等により褥瘡がしやすい状況においては、やむを得ず発生してしまうこともあります。
- 発生した際には適切な対応をさせていただきます。

■ 口腔ケア（歯みがき）について

- 口の中は、食欲低下や体調不良などにより、細菌が繁殖しやすい状態へ変化します。
- 汚れた口で水分を飲んだり、食べ物を食べた時に誤嚥すると、肺炎を引き起こす危険性が高まります。
- 入院中は口の中を清潔な状態に保ち、誤嚥性肺炎が予防できるように援助をさせていただきます。

患者サポートセンターのご案内

患者さんやご家族のさまざまな相談をお伺いする窓口です。誰(どこ)に相談したらよいかわからなくて困っているようなことなどをお伺いしています。気軽にお声をかけてください。

- 個別の治療の適否についてはお答えができない場合があります。
- 相談内容によっては対応を後日にさせていただく場合があります。
- 個人情報厳守し、ご相談された方に不利益が生じないように配慮しています。

医療福祉相談室

いろいろな相談やご意見を承ります。
診療内容や医療安全にかかわる事で心配事や疑問を感じたとき、職員の態度や言葉遣い、気配りが足りないといった接遇に関するご意見などお受けいたします。

医療福祉相談

- 医療制度、社会資源の利用、介護保険、退院に関する支援、医療費、受診等の相談などに、医療ソーシャルワーカーがお答えいたします。
お気軽にご連絡ください。

がん・緩和ケア相談

- がんでお悩みの患者さんやご家族の方が安心してご相談いただける窓口として「がん相談支援センター」を、患者サポートセンターに設置しております。がんに対する悩みや不安、疑問などさまざまなご相談をお受けいたします。ご相談の内容によっては、緩和ケアチームの専門職種(医師、看護師、薬剤師など)と相談し、更に詳しい対応をさせていただきます。
- 悩みを打ち明けたり、相談することには抵抗を感じるかもしれませんが、秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。
- 歯科受診のおすすめ
当院では、がん治療を受ける方や手術予定の患者さんに歯科の受診をお勧めしております。
お口のケアをすることによって、肺炎の予防や治療の回復を助けることができます。
入院前の歯科医の診察をご希望の方は現在受診されている診療科にご相談ください。
当院では白河歯科医師会と連携を図り、歯科ラウンドを行っております。

医療安全に関する相談

- 外来診療や入院中のできごとで、不安・不信・不満に感じることなど、お気軽にご相談ください。
- 医療安全管理者と相談し対応いたします。

入退院支援センター

入院サポート

入院を予定されている患者さんが、安心して入院生活が送れるように、看護職員が説明を行っています。必要に応じて、入院前に多職種間の連携を図り、より安全で安心な入院生活が送れるように支援しています。

退院サポート

退院後、安心して療養生活が送れるように退院調整看護師、医療ソーシャルワーカーが院内多職種と共にサポートいたします。

地域医療連携室

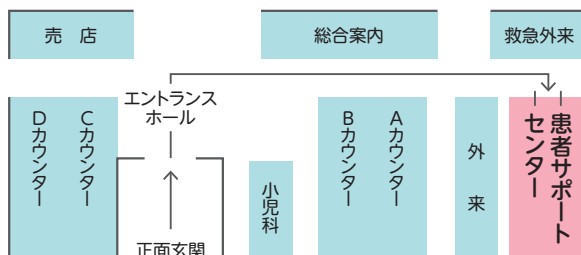
かかりつけ医より専門の診断、治療を必要と判断され紹介された場合の窓口となり、診療がスムーズに行われるように支援しております。
また、それぞれの専門職とのセカンド・オピニオンを求めることができます。

※セカンド・オピニオンとは、かかりつけの医療機関の診断や説明、治療方針について、他の医師に客観的な意見を求めることをいいます。

場 所 救急外来向かい

相談 月～金 8時30分～17時
受付時間 土 8時30分～12時30分
(第1・第3土曜は休みです。)

TEL 0248-22-2211 (内線2171)



患者さんの権利と義務

患者さんの権利

1. 平等かつ公平に医療を受ける権利

社会的立場や疾病の種類に関わらず、良質な医療を平等かつ公平に受ける権利があります。

2. 人格を尊重される権利

個人の価値観を尊重し、一人の人間として尊厳をもって接遇されるとともに、自らの意見を述べる権利があります。

3. 説明と情報を受ける権利

検査や治療方法などについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。



4. 選択の自由と自己決定の権利

検査や治療方法などの説明を受けた上で、自分の意思で選び決定する権利があります。

希望しない医療を拒否したり、他の医療機関を選択する権利があります。そのためにカルテを含む診療情報の開示やセカンド・オピニオン※を求めることができます。

※セカンド・オピニオンとは、かかりつけの医療機関の診断や説明、治療方針について、他の医師に客観的な意見を求めることをいいます。 [P8地域医療連携室へ](#)

5. 機密保持に関する権利

診療過程で医師や医療従事者が知りえた全ての患者情報について、機密が保持され、患者さん本人の承諾なくして、第三者に開示されない権利があります。

6. 小児の権利

生きる権利、守られる権利、育つ権利、意思を表明する権利があります。

参考)リスボン宣言・子ども権利条約

患者さんの義務

1. 健康に関する情報を正確に医療提供者へ伝える義務

医師・看護師など医療提供者に、自らの心身あるいは生活について必要な情報を正確に知らせるとともに、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療について十分理解するよう努力する義務があります。

2. 治療に積極的に取り組む義務

自ら納得し合意した検査や治療方針には、意欲を持って取り組む義務があります。

3. 医療環境づくりに協力する義務

快適な環境で医療が受けられるように院内規則を守り、病院職員の指示を守る義務があります。また、社会的なルールを尊重し、他の患者さんのプライバシーなどの権利に配慮することや、医療費を適正にお支払いいただくことも要求されます。

個人情報取り扱いについて

個人情報の保護に関する法律その他関係法令及び厚生労働省ガイドラインを遵守し患者さんの個人情報を含む診療の記録等を、医療機関としての所定の目的に利用させていただきます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 患者さんがお受けになる医療サービスのため

- 患者さんの診療や説明
- 患者さんの家族に対する説明
- 他の医療機関等へ患者さんを紹介する場合
- 患者さんに関して、他医療機関等の医師の意見を照会する場合
- 調剤薬局や他の医療機関等からの照会に対する回答
- 検査等異常値による連絡
- その他診療上重要な連絡

2. 病院の事務あるいは経営上必要のため

- 入退院等の病棟管理
- 会計や経理
- 診療報酬の請求義務
- 医療機関の経営、運営のための基礎データ
- 保健福祉事務所等による検査や実地指導への対応
- 審査機関等への情報提供
- 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等への結果の通知
- 医師賠償責任保険や損害賠償保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出

3. 医療、介護の向上への寄与のため

- 臨床研究のためのデータ収集
- 医師や看護師、その他の医療従事者の教育や臨床研修(病院内で行う場合)
- 病院内において行われる学生の実習への協力

上記以外の目的のために患者さんの個人情報を利用又は第三者に提供する場合は、あらかじめその目的を患者さんにお伝えし同意をいただいたうえで利用いたします。



利用目的及び第三者提供の 例外事項について

法令等により以下の事項につきましては、患者さんの同意を得なくても前掲の利用目的以外の目的で、個人情報を利用並びに第三者へ提供することができますこととなっております。

- ①法令に基づく場合
- ②人の生命、身体又は財産の保護のために必要があり、本人の同意を得ることが困難な場合
- ③公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要があり、本人の同意を得ることが困難な場合
- ④国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある場合

患者さんには、個人情報について 次の権利が保障されています

- ①患者さんは所定の手続きを行なったうえで、ご自身の個人情報の開示を請求することができます。
- ②患者さんは開示を受けたご自身の個人情報の内容について、正当な理由があれば訂正を請求することができます。
- ③患者さんは個人情報ที่ไม่適切に利用される場合など、所定の手続きを行なったうえで、ご自身の個人情報の利用停止、消去、ならびに提供の停止を請求することができます。
- ④患者さんは上記権利にかかわる決定等に関して不服がある場合には、当病院に対して異議申し立てをすることができます。



お問い合わせは下記の窓口までお願いいたします

【個人情報相談窓口】 白河厚生総合病院 1階総合案内(医事課)

初期臨床研修と臨床教育実習についてのご理解とお願い

研修医が診療を担当させていただくことについてのお願い

当院は、医師法第16条2に基づく基幹型臨床研修病院として、次世代の医師を育成しております。次世代の医師を育てることは、将来、安全・安心な医療を受けるために必要です。研修医も診察をいたしますが、指導医をはじめ他職種の職員が研修医の指導にあたります。今後も、研修医の育成にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

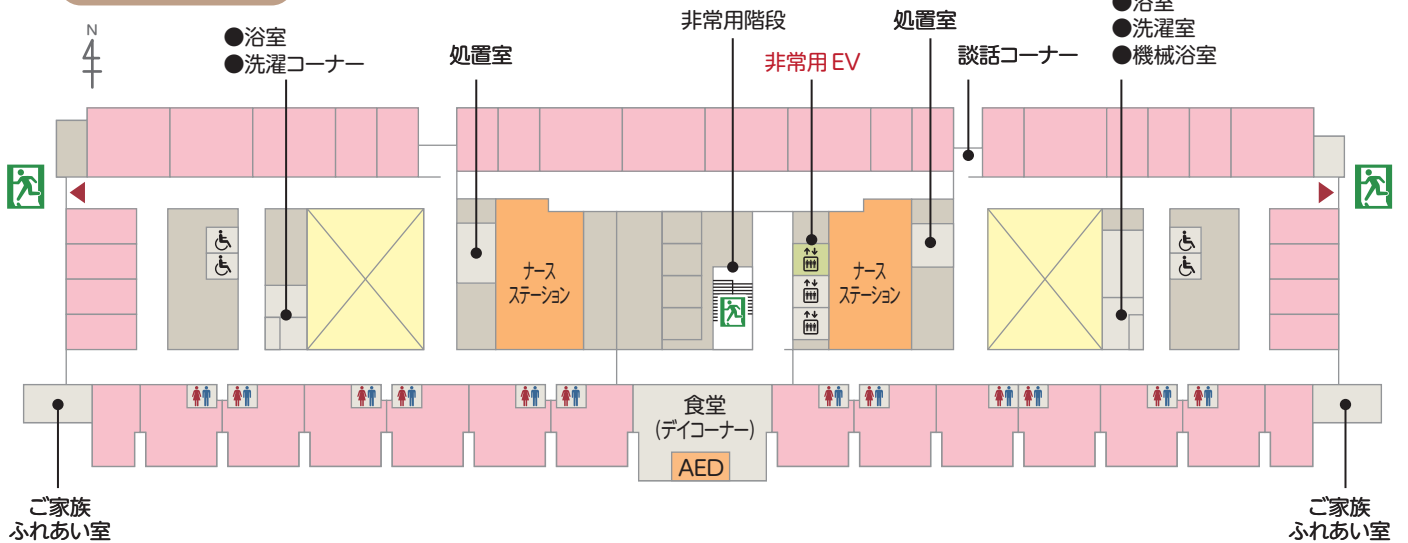


当院は、医師・看護師・薬剤師など 各種学校の臨床実習病院になっています

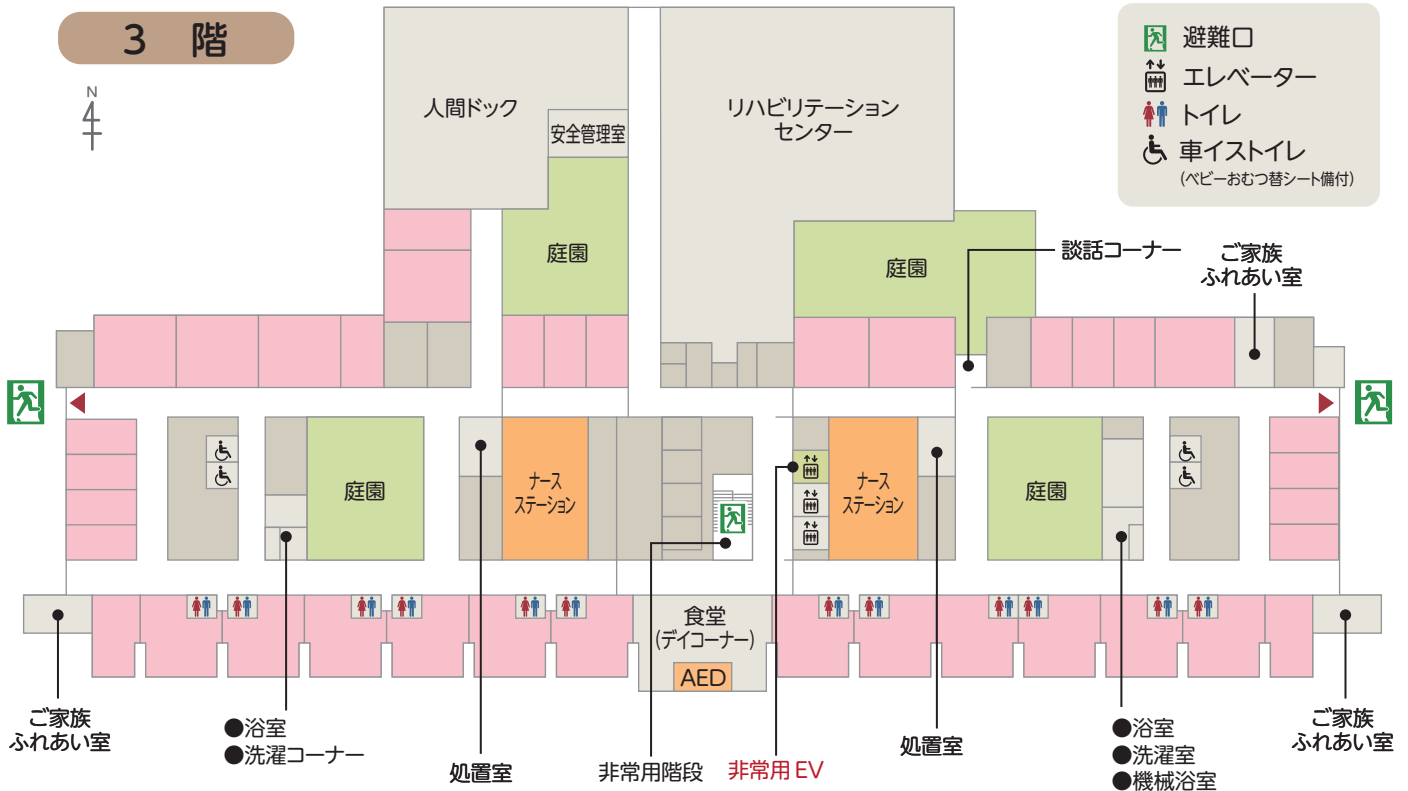
実習を通じて患者さんとの関わりを学ばせていただくために、外来での見学を行ったり、入院中の患者さんを職員と一緒に受け持たせていただいたりすることがあります。また救急救命士、あるいは他院の看護師や技師などに研修の場を提供しています。指導者の責任のもとに実習を行いますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

フロアマップ

4階～7階



3階



3階～7階 施設のご案内

- 洗濯コーナー …… 各病棟
- 自動販売機 …… 各病棟食堂 (デイコーナー)
- テレビカード券売機 …… 各病棟食堂 (デイコーナー)
- 給茶器 …… 各病棟食堂 (デイコーナー)
- 公衆電話 …… 3階・6階・7階食堂 (デイコーナー)
- マスク自販機 …… 4階

8階

- 美容室
- レストランぞら

フロアマップ

1 階フロア



トイレ

車イストイレ
(ベビーおむつ替シート備付)

授乳室

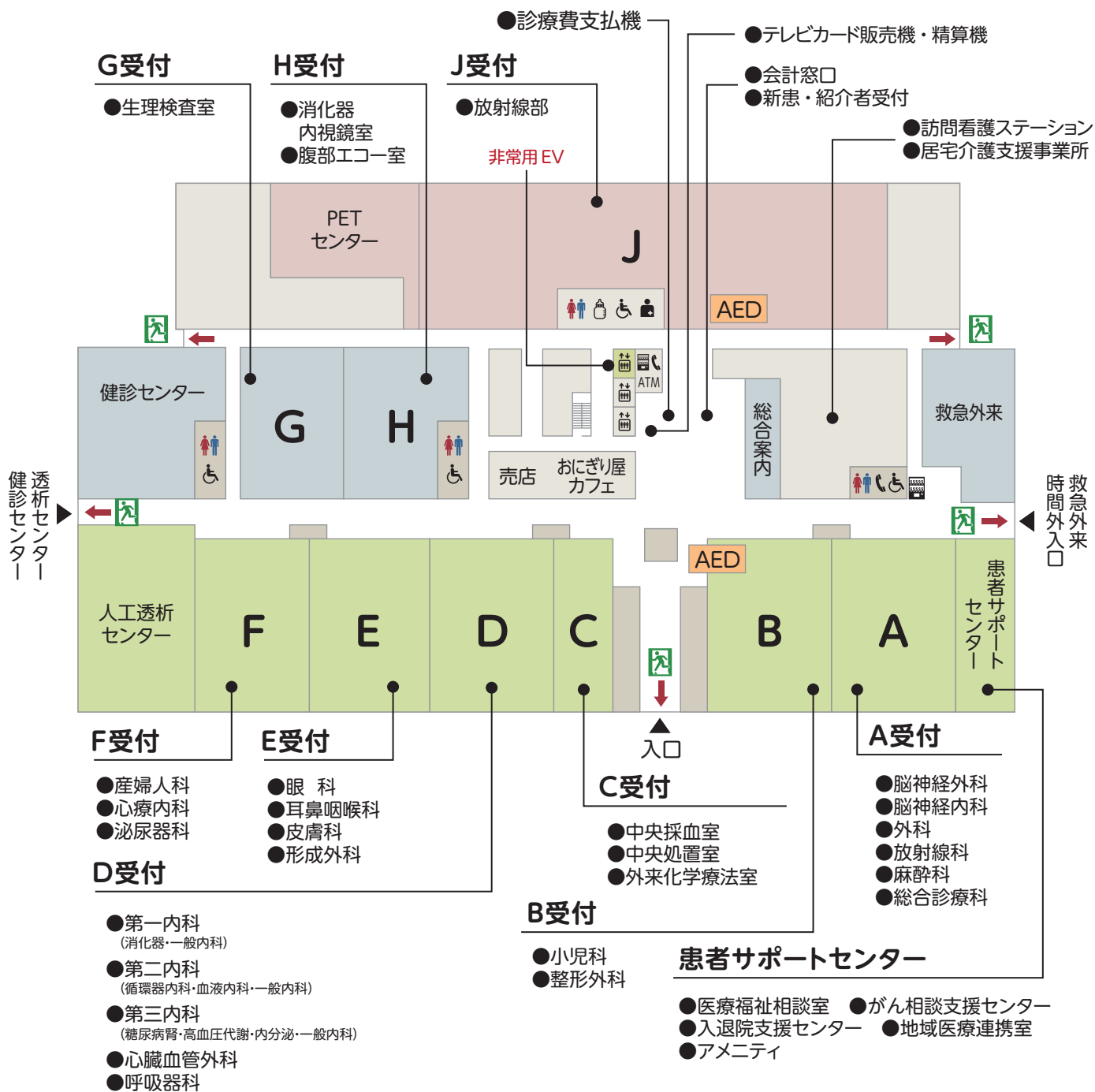
オストメイト室

エレベーター

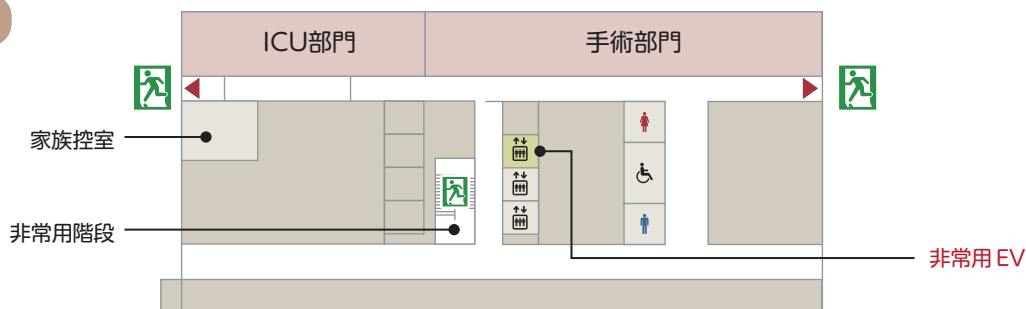
電話

自動販売機

避難口



2 階



1階 施設のご案内

- 郵便ポスト 1階正面玄関の前(入口の外)
- 自動販売機 1階フロア
- テレビカード販売機・精算機 1階フロア
- 公衆電話 1階フロア
- マスク自販機 1階フロア
- ATM 1階フロア
- 営業時間 平 日／8時45分～19時 土曜日／9時～17時
- 自動精算機 総合案内・会計窓口向かい側
- アメニティ 1階総合相談室



テレビカード販売機・精算機 (1階)

1階 コンビニ「ライフショップ」

ライフショップは、「安全・安心・誠実」を基本に真心のこもったサービスを目指すコンビニエンスストアです。当店で、食料品（お弁当・飲料水・お菓子）・介護用品（おむつ・ワンタッチ肌着）・手術用品（腹帯・胸帯）・日用雑貨（歯ブラシ・ティッシュ）など数多くの商品を取り揃え、利用者の方々の声を店舗運営や品揃えに反映させるようにしております。これからも、スタッフ一同サービス向上に向け努力致しますのでよろしくお願い致します。



※営業日・営業時間は状況により変更することがございますのでご確認ください。

1階 おにぎり亭



「おにぎり亭」では白河産米コシヒカリのおにぎりをシャケ、おかか他、ジャコマヨ、マヨタラコなど変わり種を含め、10数種類の具材で、味わうことが出来ます。

※営業日・営業時間は状況により変更することがございますのでご確認ください。

1階 カフェ「クローバー」



受付や診察待ちのちょっとした時間に、寛ぎの一杯はいかがですか。香り豊かなコーヒーと、カフェ自慢のHOTドッグをご用意してお待ちしております。朝はモーニングセットで軽いお食事をどうぞ。

※営業日・営業時間は状況により変更することがございますのでご確認ください。

8階 施設のご案内

8階 レストラン「そら」

白河厚生総合病院の最上階に位置し、白河市内が一望でき山々の緑が鮮やかに映える景色豊かなレストランです。

病院長おすすめの減塩食(1日数食限定)や日替わり定食が人気です。



※営業日・営業時間は状況により変更することがございますのでご確認ください。

8階 美容室

完全予約制です。ご利用を希望される方は病棟スタッフにお声かけください。(患者さんの状態によりご利用いただけない場合がございます。ご了承ください)



※営業日・営業時間は状況により変更することがございますのでご確認ください。

ACCESS MAP

敷地内駐車場案内

交通のご案内

●電車をご利用の場合

JR白河駅よりタクシーで約5分
JR新白河駅よりタクシーで約10分

●お車で越しの場合

東北自動車道 白河ICから約10分
東北自動車道 白河中央スマートIC
(ETC専用) から約1分
東北自動車道 矢吹ICから約15分

入院期間の駐車場の長期ご利用について

入院期間中の駐車場のご利用は極力ご遠慮ください。
やむを得ず乗り入れた際は、駐車許可が必要となりますので、看護師へご相談ください。また、駐車場内での事故、盗難等のトラブルについては、責任を負いかねますのでご了承ください。

病院出入口開放について

正面エントランスホール

平日／7時30分～17時30分
休診日／終日閉鎖

救急外来時間外入口

休診日・時間外

透析センター健診センター入口

終日閉鎖(透析センターのみ出入り可能)



地域に根ざした医療
地域を支える医療
地域が求める医療